

地域課題を解決する ソーシャル ビジネス創出講座

お申し込みは
こちら



若手・中堅層、次期経営層、新規事業や社内外の協働を担う人材、独立してソーシャルビジネスを起業したい人などを対象として、地域・社会への問題意識や初期的なビジネスアイデアを、講義、実践事例、異業種対話、現場検証および専門家レビューを通じて、実行可能なソーシャルビジネスプランへ発展させる実践的な学びの場を提供する。

会場

東北学院大学五橋キャンパス
「未来の扉センター」
＋ 女川町でのフィールドワーク



講師

東北学院大学地域総合学部
学部長・教授

伊鹿倉 正司



対象者

若手・中堅層、次期経営層、新規事業や社内外の協働を担う人材、独立してソーシャルビジネスを起業したい人など

定員

30名

価格

16,500円 (税込)

実施形式

対面+オンライン

地域課題を解決するソーシャルビジネス創出講座

講座概要

提供形式

- ・18時～20時の講義・グループワークなどを計6回（対面とオンライン併用）、フィールドワークを女川町で1回、最終回にビジネスプラン発表・事業化レビューを実施。
- ・1グループ5名程度、異なる業種・職種を組み合わせたグループ編成（最大30名）

学習目標

受講者が現場を起点として、①解決する社会課題とその当事者、②受益者、顧客、支払者、③提供する商品・サービスと顧客価値、④社会的成果とロジックモデル/ToC、⑤売上、費用、資金、人員及び実施体制を一貫して説明できる状態を目指す。

スケジュール

DAY1

11/4 (水)
18:00-20:00

ソーシャルビジネス概論と
事業テーマ設定

ソーシャルビジネスの基本講座を学び、事前課題を発表する。
異業種の受講者との対話を通じて、自らが解決したい地域・社会課題と
事業テーマ、今後検証すべき論点を明確にする。

DAY2

11/18 (水)
18:00-20:00

社会課題を新しい価値に変える

株式会社ヘラルボニーの実践を通じて、これまで社会が「弱み」や「負担」と捉えて
きたものを、異なる視点から捉え直し、新たな価値へと転換する発想を学ぶ。
大学生（学生共創レビュアー）も交え、顧客価値、支払者、当事者への還元方法を
自らのアイデアに応用する。

DAY3

12/1 (火)
18:00-20:00

社会課題と生み出す変化を
設計する

地域課題の表面的な現象と根本原因を整理し、当事者のニーズや関係主体を
明らかにする。ビジョン、ミッション、ロジックモデル等を用いて、事業が
生み出す社会的変化を設計する。

DAY4

12/15 (火)
15:00-16:00

顧客価値とビジネスモデル
を設計する

受益者、利用者、顧客、支払者を区別し、誰にどのような価値を提供するか
を明確にする。異業種の知見を取り入れ、収益、価格、販売経路、連絡先を
含むビジネスモデルを構築する。

DAY5

1/17 (日)
18:00-20:00

現場で事業仮説を検証する
（フィールドワーク@女川）

ソーシャルビジネスの現場を訪問し、社会性と経済性を両立させる収益、
人員、地域連携の実態を学ぶ。訪問前に設定した仮説を現場で検証し、
自らの事業計画を修正する。

DAY6

2/3 (水)
18:00-20:00

事業を動かす収支・資金・
体制を設計する

売上、費用、人員、資金、制度、連携体制を具体化し、金融機関等の専門家
から実行可能性の検証を受ける。

DAY7

2/17 (水)
18:00-20:00

成果報告会

各受講者が事業構想・事業計画を報告し、講師からの講評を通じて内容を
ブラッシュアップする。



お問い合わせ

宮城県新事業創造リカレント教育プラットフォーム
「伊達のリカレント」事務局

date-no-recurrent@grp.tohoku.ac.jp



WEBサイト

詳細・お申し込みはこちら

<http://date-recurrent.com>

